JAあつぎ
准組合員向け広報紙

JA Green Page グリーン ページ

2026 10月

発行　厚木市農業協同組合　厚木市水引2-9-2　☎046(221)1666(代)

JAあつぎ
https://www.ja-atsugi.or.jp/
JAあつぎ　検索
▲JAあつぎ ホームページ

▲JAあつぎ公式　▲夢未市　▲グリーンセンター

YouTube
▲JAあつぎ公式「ゆめみちゃんねる」

LINE
▲夢未市

組合理念

夢ある未来へ
人とともに、街とともに、大地とともに…

（組合が存在する意義、理由、目標を表わしたものです）

JAあつぎは、組合理念のもと、「農業を軸とする地域に根ざした協同組合」として、支所店を中心にさまざまな事業活動を展開しています。准組合員の皆さまにおかれましては、当JAの事業をご利用いただくとともに、各地区で展開する協同活動にご参加いただき感謝申しあげます。地域の農とくらしをともに支えるパートナーである准組合員の皆さまが当JAの事業を利用していただくことは、厚木市・清川村の農業の発展に役立っています。准組合員の皆さまに管内農業やJA事業に関する理解をさらに深めていただくための広報紙として「Green Page」をお届けします。



実りの秋！

農業まつりに出掛けよう♪

農業でつながる笑顔の輪
～新しい絆でつくる未来～

季節は秋を迎え、11月には秋の名物イベントとなる「農業まつり」が各地区で開かれます。このイベントは、地域農業を皆さまに紹介し、収穫の喜びを一緒に分かち合うとともに、協同活動を通じて交流の輪を広げてもらおうと毎年開催しています。新鮮な地場農畜産物の販売のほか、カレーやうどんといったサービスコーナーなど、さまざまな催しが予定されています。「農業まつり」に参加し、地域の食と農をみんなで応援しましょう！皆さまのご来場をお待ちしております。

第56回 厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭

日時　11月21日(土)　9時～14時(雨天決行)

場所　JAあつぎ本所　厚木市水引2-9-2

主な催し物

●農産物品評会 ●農畜産物販売 ●植木販売 ●鉢花販売 ●食料品販売 ●カレー販売 ●うどん販売 ●焼き芋販売 ●蜂蜜販売・蜂蜜機展示 ●バザー ●豚肉試食 ●牛乳試飲 ●畜産パネル展示 ●珍品野菜展示コーナー ●日用品展示 ●ミニデイサービスパネル展示 ●女性部作品展 ●チャリティー抽選会 ●健康相談 ●住宅相談 ●青色申告会 ●ガス器具展示予約販売会 ●フォトスポット（大型トラクター）●子ども向けスタンプラリー（小学生以下）

※催し物の内容は変更になる場合があります

農産物品評会

●公開（見学）　9時～10時20分
●販売　10時30分～14時

※今年から予約無しでの販売となります
※状況により時間が変更になる場合があります
※販売開始当初は、一人当たりの販売点数を制限する場合があります

⚠注意事項　※ご来場の前に必ずご確認ください

駐車場について
- 駐車場に限りがあるため、できる限り公共交通機関でお越しください
- 満車の場合は入庫をお断りします。駐車場の待機はできません

来場者プレゼントについて
- 昨年まで行っていた来場者プレゼントは今年から実施いたしません

各地区農業まつり

依知地区	日 11月8日（日） 会 依知支所 時 9時～13時30分
荻野地区	日 11月8日（日） 会 荻野支所 時 9時30分～13時
睦合地区	日 11月15日（日） 会 睦合支所 時 9時～13時30分
小鮎地区	日 11月15日（日） 会 小鮎支所 時 9時30分～14時
玉川地区	日 11月15日（日） 会 玉川支所 時 9時30分～13時30分
南毛利地区	日 11月8日（日） 会 南毛利支所 時 9時～13時
相川地区	日 11月8日（日） 会 相川支所 時 9時～14時30分

※各地区農業まつりの催しや詳細については「支所だより」でご確認ください
※清川地区については6月7日に実施済み

お問い合わせ　畜産祭・収穫祭：組織文化部（担当：組織基盤対策課）☎221-6881 / 各地区農業まつり：最寄りの支所店へご連絡ください

～10月・11月は「国消国産月間」～ 食と農へ親しみを深めよう！

10月・11月はJAグループが定める「国消国産月間」です。「国消国産」とは、「私たちの国で消費する食べ物は、できるだけこの国で生産する」という考え方。一人一人の意識や行動が「国消国産」の推進につながります。今回は、自宅でできる家庭菜園や料理レシピ、キャンペーン情報などをお届けします。ぜひ、JAあつぎ農産物直売所にも訪れてみてください。

笑味ちゃん × HELLO KITTY
国消国産 こくしょうこくさん
© みんなのよい食プロジェクト
© 2026 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L663809

国産農畜産物の魅力を伝える特設ウェブサイトを公開中！

ベランダでも育てられる みんなのコンテナ菜園

ホウレンソウ

季節ごとに適した品種を選択
被覆資材を使って上手に栽培

原産地の気候に従い、冷涼で乾いた環境を好みます。一方、25度以上の高温や雨による過湿は苦手なため、まき時期に応じた品種選びと管理が大切です。

春まきは日照時間が長く最短で収穫できますが、日長が13時間を超えるととう立ちしやすくなるため、とうが立ちづらい晩抽性で、高温・過湿でも株が黄化しにくい品種を選びます。不織布のべた掛けや軒下などで雨を避け、水やりに注意して立枯病を防ぎます。寒地・寒冷地・高冷地は主に夏まきします。晩抽性で萎凋病に強い品種を選び、遮光率30～50%の寒冷しゃで高温、乾燥、雨対策をします。秋・冬まきは最も栽培しやすく、寒さで葉が肉厚・濃緑になり甘さも増し、旬の味わいになります。早生や中早生で、寒くてもよく育ち、べと病に強い品種を選びます。年明け収穫はべた掛けやトンネルで防寒します。

基本情報

- 分類
  ヒユ科ホウレンソウ属
- 原産地
  アフガニスタン周辺の中央アジア（説）
- 発芽適温（地温）
  15～20度
  ※4度から発芽
- 生育適温（気温）
  15～20度
- 日当たり
  日なた／夏は半日陰
- 好適pH
  6.4～7.2



病害虫情報

- べと病
  葉の裏に灰白色のカビが発生。低温と長雨などの多湿で発生しやすい。抵抗性品種を使う。
- 萎凋病
  夏場の高温期に下葉から黄変して縮み、やがて枯死する。夏まきでは耐病性品種を使う。

ホウレンソウの栽培方法

1.種まき

ホウレンソウは移植を嫌うので、プランターに直接種をまく。条間15cm、株間5cmで、深さ1～1.5cmのまき穴に3～4粒ずつまき（写真❶）、土をかけて押さえ、水やりする。

種まき後は、不織布を直接掛け、端をプランターの下へ巻き込むべた掛けをする（写真❷）。水は不織布の上からやる。気温が10度以下になるときは、不織布の上に有孔フィルムをかけてトンネルにする。夏まきの場合は支柱をアーチ状に立ててその上に遮光ネット（写真❸）を掛ける。

POINT 発芽をそろえるため、まき穴の深さと覆土量を均一にし、出芽まで乾かさない。

2.間引き1回目

5日ほどで出芽する。本葉2枚までに、はさみで生育の早晩、奇形、立ち枯れや虫害のある株を間引き、1カ所2株にする（写真❹）。

POINT 本葉4枚までは過湿で立ち枯れしやすいため、雨に当てず、条間や株間へかん水する。









3.間引き2回目

本葉3～4枚までに、1カ所1株になるよう間引き（写真❺）、条間や株間を軽く耕して根の成長を促す。

POINT 本葉5枚以降は成長を促すため、雨の日以外は乾いたら水やりをする。

4.間引き収穫

本葉7～8枚、草丈20cmのとき、株間15cmになるよう間引き収穫する（写真❻）。残した株がぐらつく場合は土寄せする。

5.抜き取り収穫・摘み取り収穫

草丈25cmほどで抜き取り収穫する（写真❼）。秋～冬は、根を残して葉を摘み取ると長く収穫できる。

POINT 夏まきは収穫1週間前に不織布を外し、水を控えめにすると品質が良くなる。秋まきで12月中旬～2月（厳冬期）の冬取りのトンネル栽培は、収穫サイズになったら1週間ほど日中の外気に慣らした後にフィルムを外し、さらに寒さに1～2週間当てると、葉が縮み甘さの強い「寒締めホウレンソウ」になる。







写真・文：園芸研究家●淡野一郎

■ 農業の相談は「グリーンセンター」へ

グリーンセンターは、地場農畜産物の販売や農業生産資材を取り扱う店舗です。地産地消の輪を広げる直売所機能のほか、農業の専門知識から家庭菜園のコツまで幅広い情報を提供するための「営農相談窓口」を設置することで相談機能の充実を図るなど、地域の営農を支える情報発信基地としての役割を担っています。



肥料や農薬、種苗などの多様な相談に対応

JAあつぎグリーンセンターでは、多くの種を取り扱っています。ホウレンソウでこれからの季節におすすめの種は、サカタのタネから出ている「アトラス」。暑さや寒さ、べと病にも強く、生育旺盛でとても作りやすい品種です。ぜひ、栽培に挑戦してみてください。この他にも、農業でのご不明点やご相談がありましたら、お気軽にお声掛けください。



おやつや朝食におすすめ♪

ホウレンソウのスコーン



材料［6個分］

- ホウレンソウ …… 1束
- ブロックベーコン …… 60g
- バター(無塩) …… 50g
- 牛乳 …… 100ml
- A
  - 薄力粉 …… 250g
  - ベーキングパウダー …… 8g
  - 砂糖 …… 10g
  - 塩 …… 少々

作り方

① ホウレンソウは沸騰したお湯(分量外)でさっとゆで、水分をよく絞って1cm 幅に切っておく。ブロックベーコンとバターは1cm 角に切り、バターは直前まで冷やしておく。オーブンは200℃に予熱する。
② Aをボウルに振るい入れて混ぜ合わせ、バターを加えてそぼろ状になるまで両手で擦り合わせる。
③ ブレンダーにホウレンソウと牛乳を入れ、細かくなるまで混ぜ合わせる。
④ ②に③とブロックベーコンを入れてさっくりと混ぜ合わせ、生地をひとまとめにする。
⑤ ④をまな板に置き、厚さ2cm の円形になるよう整え、6 等分に切る。
⑥ 天板にクッキングシートを敷き、間隔をあけて⑤を並べ、予熱したオーブンで15 分ほど焼いたら完成。

10月・11月は、国消国産月間！

あつぎの農業を応援！ キャンペーン

私の地産地消 みんなでリポート！

あなたの地域の身近な“おいしい”を探してみよう！

キャンペーン開催中！ ぜひご応募ください♪

皆さんも地産地消リポートに挑戦しましょう！ たくさんのご応募をお待ちしています♪

応募期間
9月25日(金)～11月30日(月)

応募内容
地産地消に関連した料理や体験、地元の特産品などについての投稿やコメント、アンケートなどに答えて応募！

今回のプレゼント



あつぎの農産物詰め合わせ
※イラストはイメージです
合計30名様

応募方法と当選者数

応募フォームで応募 5名様
JAあつぎのホームページ内にある応募フォームから、簡単なアンケートに答えて応募！

ハガキで応募 5名様
「JAあつぎコミュニティーNo.51」または「グリーンアートあつぎ11月号」、「グリーンページ10月号」の応募券を貼って応募！

スタンプラリーで応募 10名様
直売所や移動販売車を巡って2つのスタンプを押し、店頭の応募箱に投函または郵送して応募！

インスタグラムで応募 10名様
「#あつぎの農業を応援2026秋」を付けて、地産地消に関連した写真を投稿して応募！また、期間中に投稿するお題や質問への参加でもご応募いただけます。ぜひ公式インスタグラムをフォローしていただき、キャンペーンをお楽しみください！

◀キャンペーンの詳しい内容や応募方法は、JAあつぎホームページをチェック！

あつぎの農業を応援！ キャンペーン
応募券
ハガキで応募の際は、こちらの応募券を貼り付けてください

応募先 〒243-0004 厚木市水引2-9-2
JAあつぎ総合企画部
あつぎの農業を応援！キャンペーン係宛

JAあつぎ直売所スタンプラリー

夢未市・グリーンセンター・Tomoni内「夢未市出張販売所」・管内巡回の移動販売車「ゆめみちゃん号」のうち2カ所を巡り、それぞれの店舗で備え付けの「ゆめみちゃんスタンプ」を押してご応募ください！


スタンプ欄


スタンプ欄

【応募方法】
スタンプを押した当台紙を切り取り、任意の封筒にて郵送していただくか、夢未市・グリーンセンター・Tomoni内「夢未市出張販売所」に設置されている応募箱に投函してください。

【注意事項】
備え付けのスタンプには、店舗名が入っています。必ず異なる2カ所のスタンプを押してご応募ください。
※移動販売車は、2カ所の巡回場所を訪れても、スタンプは1つとなります

【個人情報について】
個人情報は、抽選、賞品発送に利用させていただきます。

【郵送の際の応募先】
〒243-0004 厚木市水引2-9-2 JAあつぎ総合企画部
あつぎの農業を応援！キャンペーン係宛
※郵送料についてはお客さまのご負担となりますのであらかじめご了承ください
※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます

応募用紙			
氏名		年齢	
郵便番号 住所	〒 -		
電話番号			

JAあつぎの直売所ガイド


夢未市
厚木市温水255 ☎046-290-0141
9時30分～17時
毎月第3水曜日（3月・9月は第2水曜日、1月・8月・12月は除く）・1月1日～4日



グリーンセンター
厚木市三田1827-1 ☎046-241-6150
9時30分～17時
毎月第2水曜日（8月は第1水曜日、1月・5月は除く）・12月31日～1月4日



Tomoni内「夢未市出張販売所」
厚木市泉町3-13（厚木駅前農協会館1階）
10時30分～14時
土曜日・日曜日・祝日・夢未市休業日
住所 ☎電話番号 ◷営業時間 ❁休業日

キリトリセン
～冷めてもおいしい かながわブランド登録品～
あつぎせせらぎ米
（4.5kg精米・5kg玄米）
特別割引券
2,980円(税込)→2,598円(税込)
有効期間：令和8年11月1日(日)～11月30日(月)
※夢未市・グリーンセンターでご利用いただけます（夢未市出張販売所は対象外）
※1会計につき本券1枚限り有効、複数個購入可（コピー不可）
※他の割引サービスとの併用はできません
キリトリセン

JAあつぎとJA県央愛川は 新『JAあつぎ』へ生まれ変わります！



JAあつぎ
代表理事組合長
大矢（おおや） 和人（かずと）

JAあつぎとJA県央愛川は、長年にわたり組合員の協同活動を基本とした組織・事業運営に取り組み、組合員と共に自己改革を実践しながら協同の力で幾多の課題を乗り越え、今日に至るJAの歴史を築いてきました。11月1日には合併をし、新しい「JAあつぎ」となります。組織基盤や農業生産基盤、事業基盤の強化、経営の効率化を図り、地域の個性と特色を生かした農業振興ならびに事業活動を展開してまいります。今後とも、組合運動にご参加賜りますようお願い申しあげます。

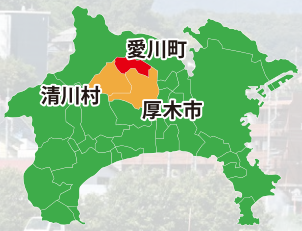
愛川町ってどんな所？



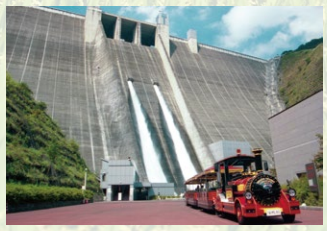
紅葉で色付く中津川



水道みちに広がるパパイヤロード



愛川町は神奈川県の県央北部に位置し、人口約4万人の町です。丹沢山塊の東端にあたる仏果山を最高峰とする山並や、中津川と相模川の清流が、人々の心に癒やしを与えています。豊かな自然と先人たちが育んできた歴史に彩られた、さまざまな観光スポットも町の魅力です。産業面では、「神奈川県内陸工業団地」に製造業や大型の物流施設が進出しているほか、山々と川の恵みを生かした農林・畜産業など、幅広い分野の営みにより発展を続けています。



宮ヶ瀬ダム観光放流



水田が一面に広がる箕輪耕地

写真提供：愛川町

JAあつぎ・JA県央愛川 合併記念

JAあつぎ 合併記念特別定期貯金

JAあつぎとJA県央愛川の合併を記念し、
11月2日(月)より期間限定で「合併記念特別定期貯金」を販売します。

取扱期間 令和8年11月2日[月]▶令和9年1月15日[金]

適用金利
- 期間1年(自動継続)・単利型 **年1.60%**（税引後1.274%）
- 期間3年(自動継続)・単利型 または複利型(1,000万円未満) **年2.00%**（税引後1.593%）

※上記金利は組合員限定。組合員外は上記金利より▲0.5%となります

募集総額： 100億円まで ※総額に達した場合予告なく販売を終了することがございます
対　　象： 個人の方で、新たな資金で定期貯金をお作りいただける方
預入金額： 30万円以上

※自動継続後は、原則として「スーパー定期貯金・大口定期貯金」の自動継続時の店頭表示利率を当該満期日まで適用いたします
※中途解約された場合は、当JA所定の中途解約利率が適用されます
※金利情勢の変動などにより、金利の見直しや取り扱いを中止する場合がございます
※その他、本商品のご利用には一定の条件がございます。詳細や商品概要などについては、下記にお問い合わせいただくか、ホームページをご確認ください

◀定期貯金はこちら　◀ローンはこちら

お問い合わせ JAあつぎ 金融部貯金課（TEL.046-221-1755）

自然災害への備えを見直しませんか？

近年、台風や豪雨、地震などの自然災害が多発しています。万が一の時に、一日でも早く日常を取り戻し、ご自身やご家族の生活を支えていくためには、備えが大切です。この機会に、契約している共済や保険の保障内容を見直してみませんか。

- 地震・台風・水災などへの備えはありますか？
- 保障内容の変更や保険料の値上がりはないですか？
- ハザードマップでお住まいの地域の情報を確認しましたか？



まずはこちらを確認してみましょう！ご相談はお近くのJAまで♪

JA共済公式キャラクター ミノリッタ

見直しのポイントは契約内容や対象により異なります。ぜひお気軽にご相談ください。

建物更生共済 むてきプラス　建物更生共済 My家財プラス

JAの「建物更生共済むてきプラス」は火災や地震、台風、水災などの自然災害にもしっかり備えられます！

さまざまな自然災害で、たくさんの共済金がお役に立ちました。

令和6年1月 能登半島地震	令和元年10月 台風19号	令和5年7月 豪雨
1,523億円	1,016億円	96億円
123,478件	83,961件	7,863件

令和8年4月末時点 JA共済連調べ



水災により被害を受けた家財



自然災害損害査定の様子

出典：JA共済連

▲厚木市 ハザードマップ　▲清川村 ハザードマップ　▲JA共済「いえ」に関する保障

26143550162

お問い合わせ JAあつぎ 共済部共済課（TEL.046-221-7115）または各支所店共済窓口

お便り&プレゼントクイズコーナー

クイズ 10月・11月は、JAグループが定める何月間でしょう？
答え：●●●●月間　※ヒントは紙面内にあります

締め切り 令和8年12月4日（金）

あつぎせせらぎ米(1.8kg精米)・なめ茸(1瓶) 抽選で5名様にプレゼント！
当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。



※写真はイメージです

応募方法

ハガキまたは FAX、ホームページにて①～⑦の項目を記載し、ご応募ください。

■ハガキ／右記の通り
■FAX ／ 046-223-8814
■ホームページ／
https://www.ja-atsugi.or.jp/form/greenpage/

二次元コードを読み取るとホームページの応募フォームが表示されます。



切手　243-0004
厚木市水引2-9-2
JAあつぎ総合企画部
グリーンページ係宛

①クイズの回答
②郵便番号・住所
③氏名
④年齢
⑤電話番号
⑥このグリーンページに関するご感想や取り上げてほしい内容など
⑦JAに対するご意見・ご要望など

※①～⑦すべてをご記入ください

※ご記入いただいた個人情報は、抽選、賞品発送に利用するほか、個人を特定できない統計情報としたうえで、マーケティング等に利用させていただきます

編集後記 今回は、実りの秋を楽しむ「農業まつり」のお知らせをはじめ、家庭菜園やレシピ、キャンペーン情報など、「国消国産」について、多様な視点からお届けしています。JAのさまざまなイベントに参加していただき、地元の旬の食材や地域農業に興味を持ってもらえたらうれしいです。皆さんからのお便りも楽しみにしています。今後も、地域の魅力を感じてもらえる紙面づくりに取り組んでまいります！（松野）